

新モビリティを活用した 実証実験の結果について

島田市 戦略推進課

1 事業の概要と目的

空港や鉄道、高速道路といった主要交通網が結節している本市は、外部からのアクセスに優れるという強みを持っている一方で、地域回遊のための二次交通は充実しているとはいえない状況にあります。

新モビリティを活用し、市内における拠点間のアクセス性や回遊性を高めることで、訪れる人が気軽に楽しく移動できる環境をつくり、その効果を検証します。

2 実証実験期間

令和5年9月8日～12月3日



3 委託先

西東石油株式会社

4 新モビリティについて

| 種類 | 電動キックボード | 電動バイク | 超小型EV自動車 |
|---------|---|------------------------------|------------------------------------|
| 車両 | Bird Three | GFR-02 | C+pod |
| メーカー・運営 | BRJ | glafit | トヨタ |
| 種別 | 特定小型原動機付自転車 | 原動機付自転車／自転車 | 超小型モビリティ |
| 最高速度 | 20km/h | 30km/h | 60km/h |
| 利用料金 | 利用開始から300円／30分 以降10円／分 | 2,000円／日 | 無料(モニター利用) |
| 設置場所 | 蓬莱橋897.4茶屋、新金谷駅 TOURISTINFORMATION おおいなび、島田市博物館 Glamping & port結 島田駅北口自転車等駐車場 | TOURIST INFORMATION おおいなび | 出光興産アポロステーション 島田SS (西東石油(株)) |
| 設置台数 | 20台 | 5台 | 1台 |
| 利用時間 | 9:00～17:00 | 9:00～17:00 | 9:00～18:00 |
| データ収集 | アンケート、位置情報機器 | アンケートのみ | アンケート、位置情報機器 |

5 利用状況について

| 車両 | 電動キックボード | 電動バイク | 超小型EV自動車 |
|----------------------------|--|---|---|
| |  |  |  |
| 利用件数(合計) | 357 | 64 | 35 |
| 9/8～9/30 | 73 | 12 | 7 |
| 10/1～10/31 | 72 | 12 | 11 |
| 11/1～12/3 | 212 | 40 | 17 |
| 無料キャンペーン期間 (11/1～11/20) | 187 | 40 | — |

6 電動キックボードについて

利用件数 **357件**

| 9月 | 10月 | 11・12月 |
|----|-----|--------|
| 73 | 72 | 212 |

利用人数 **255人**

| 9月 | 10月 | 11・12月 |
|----|-----|--------|
| 52 | 58 | 145 |

性別
男性:女性
6:4

平均年齢
35.5歳

曜日別 利用件数(合計357件)



- ①月曜(27)、②火曜(19)、③水曜(26)
- ④木曜(34)、⑤金曜(90)、⑥土曜(115)
- ⑦日曜(46)

出発地点別 利用件数(合計357件)



- ①蓬萊橋897.4茶屋(144)、②おおいなび(69)
- ③新金谷駅(47)、④島田市博物館(37)
- ⑤島田駅北口駐輪場(37)
- ⑥Glamping & port結(22)、⑦集計不可(1)

時間帯別 利用件数(合計357件)



- ①9時(55)、②10時(44)、③11時(44)、④12時(31)
- ⑤13時(60)、⑥14時(55)、⑦15時(47)、⑧16時(21)

到着地点別 利用件数(合計357件)



- ①蓬萊橋897.4茶屋(144)、②おおいなび(63)
- ③新金谷駅(52)、④島田市博物館(41)
- ⑤島田駅北口駐輪場(36)
- ⑥Glamping & port結(20)、⑦集計不可(1)

利用時間別 利用件数(合計357件)



- ①0～10分(64)、②11～20分(88)
- ③21～30分(96)、④31～40分(34)
- ⑤40分以上(75)

アンケート結果

※複数回答可能な設問を含むため、一部で回答数が回答者数を超える

住まい(回答数35件)



- ①島田市内(20)、②静岡県内(8)、③静岡県外(7)

利用目的(回答数35件)



- ①観光(4)、②試乗・体験(29)、③出張(1)
- ④飲食店等への移動手段(1)

利用先(回答数50件)



- ①蓬萊橋(15)、②島田市博物館(11)
 - ③新金谷駅(7)、④川越遺跡(4)、⑤合格駅(3)
 - ⑥金谷駅(2)、⑦富士山静岡空港(2)
 - ⑧その他(6)
- ※ばらの丘公園、牛尾山、U2KANAYA
市内周遊、自宅、周辺施設

希望する利用終了時刻(回答数35件)



- ①17時(7)、②18時(6)、③19時(13)
- ④19時以降(9)

希望する利用開始時刻(回答数35件)



- ①7時より前(6)、②7時(10)、③8時(11)
- ④9時(7)、⑤9時以降(1)

希望する利用料金(円/30分)(回答数35件)



- ①100円(9)、②150円(4)、③200円(6)
- ④250円(1)、⑤300円(14)、⑥500円(1)

行動範囲の拡大について(回答数35件)



- ①したと思う(18)、②少し思う(12)
- ③どちらとも言えない(2)、④あまり思わない(3)

安全な利用が出来たと思うか(回答数35件)



- ①そう思う(17)、②少し思う(9)
- ③どちらともいえない(5)、④あまり思わない(3)
- ⑤思わない(1)

活用可能性について(回答数100件)



- ①通勤・通学(19)、②生活(買い物など)(17)
- ③レジャー・観光(33)、④スポーツ(8)
- ⑤リフレッシュ(23)

利用中に感じた危険(回答数103件)



- ①道路の凸凹(28)、②後ろからの車(23)
- ③路肩の狭さ(14)、④加速時(9)
- ⑤路上駐車車両(8)、⑥右折時(8)、⑦左折時(4)
- ⑧信号待ち(3)、⑨減速時(2)、⑩その他(4)

必要だと思う取り組み(回答数149件)



- ①試乗会実施(27)、②専用レーンの設置(24)
- ③練習場の確保(21)、④道路舗装面整備(21)
- ⑤歩道走行の許可(15)、⑥SNSでの情報発信(12)
- ⑦説明会実施(9)、⑧警察の取り締まり活動(8)
- ⑨チラシ配布(6)、⑩教習所での講義実施(6)

市内での新モビリティ導入(回答数35件)



- ①賛成(25)、②どちらでもない(10)、③反対(0)

サービスを継続してほしいと思うか (回答数35件)



- ①そう思う(18)、②少し思う(9)
- ③どちらとも言えない(6)、④あまり思わない(1)
- ⑤思わない(1)

利用者からの感想・意見など

- ・観光地を回るレジャーに向いている
- ・新しい体験ができた、市内での導入に期待したい
- ・興味を持つ人は多いと思う、乗るためのきっかけが必要
- ・電車やバスが無い時間帯に代わりに利用することが出来たので助かった
- ・モデルコースやツアーガイドがあると良い
- ・低価格かつ乗る場所が増加し、歩道走行も可能になれば、若い人は利用すると思う
- ・安全対策(道路整備・講習会など)をしないと事故が増える
- ・乗る場所を増やしてほしい
- ・バックミラーの設置、荷物を置けるようにしてもらいたい
- ・時間外にアプリから情報を得ることが出来なかった
- ・ハンドルが短く不安定、一時駐車時のロック方法がわからない

(まとめ)

- ・市内の利用者が多く、利用目的は試乗・体験が多い
- ・1回の利用時間は30分未満が多く、週末の利用が多い
- ・営業開始時刻(9時)と昼過ぎからの利用が多い
- ・利用開始場所と終了場所の件数に差が無いことから同じ場所で発着している可能性が高い
- ・設置場所周辺の利用が多い
- ・営業開始時刻は7～8時の希望が多い
- ・営業終了時刻は19時以降の希望が多い
- ・観光利用・日常利用の両方で移動が便利になると感じる人が多い
- ・体験する機会を十分に確保し、操作方法やルールを周知することが必要
- ・専用道路の整備や道路の補修など、ハード面の整備が必要
- ・新モビリティの導入には、賛成が多い

7 電動バイクについて

利用件数 64件

| 9月 | 10月 | 11月・12月 |
|----|-----|---------|
| 12 | 12 | 40 |

アンケート結果

※複数回答可能な設問を含むため、一部で回答数が回答者数を超える

性別(回答数64件)



①男性(50)、②女性(14)

年代(回答数64件)



①16~19歳(2)、②20代(6)、③30代(22)
④40代(14)、⑤50代(16)、⑥60代以上(4)

住まい(回答数64件)



- ① 島田市内(34)、② 静岡県内(26)、③ 静岡県外(4)

利用先(回答数88件)



- ① 新金谷駅(18)、② 金谷駅(13)、③ 合格駅(12)
④ 蓬莱橋(8)、⑤ 富士山静岡空港(5)
⑥ 日切地蔵(4)、⑦ 島田市博物館(3)
⑧ U2KANAYA(3)、⑨ 茶の都ミュージアム(3)
⑩ 富士屋食堂(3)、⑪ 石畳茶屋(2)、⑫ 家山駅(2)
⑬ どうだん原(2)、⑭ 川根温泉(2)
⑮ Glamping & port 結(2)
⑯ その他(6) ※ 諏訪原城、川越遺跡、ばらの丘公園
島田市内周遊、ヨハク社、コンビニ

利用目的(回答数68件)



- ① 観光(13)、② 日常利用(5)、③ 試乗・体験(45)
④ 通勤・通学(1)、⑤ 飲食店等への移動手段(4)

乗り心地(回答数62件)



- ① 満足(24)、② やや満足(18)、③ 普通(14)
④ やや不満(3)、⑤ 不満(1)、⑥ その他(2)

希望する利用時間(回答数65件)



- ① 1時間単位(14)、② 2~4時間(28)
- ③ 5~8時間(20)、④ 無制限(3)

街中で利用したいか(回答数59件)



- ① はい(51)、② いいえ(8)

希望する利用料金(回答数64件)



- ① 1時間100円(12)、② 500円(12)、③ 1,000円(27)
- ④ 2,000円(11)、⑤ 3,000円(1)、⑥ その他(1)

新モビリティの導入(回答数63件)



- ① 賛成(50)、② どちらともいえない(12)
- ③ その他(1)、④ 反対(0)

利用者からの感想・意見など

- ・観光地の移動に向いている
- ・とてもよかった、市内での導入を期待している
- ・充電できる場所が増えると良い
- ・自由に乗り降りできる場所が増えると良い
- ・車輪が大きいほうが安定する
- ・道路の舗装状況で快適性が変わる
- ・ゴーグルがあったほうが良い
- ・利用者マニュアルがほしい
- ・観光ルート、モデルコースの紹介があると良い

(まとめ)

- ・30～40代の利用が多い
- ・利用目的は、試乗・体験が多い
- ・市内の利用者が多い
- ・利用先は、市内周辺が多い
- ・利用時間は、1日よりも2～4時間と比較的短時間での希望が多い
- ・利用料金は、1日1,000円の希望が多く、1時間単位で希望もある
- ・市内で乗ってみたい人は多い
- ・新モビリティの導入には、賛成が多い

8 超小型EV自動車について

利用日数 **46日**
利用件数 **35件**
移動情報 **33件**

| 利用件数 | 件数 | 日帰り | 1泊2日 |
|--------|----|-----|------|
| 合計 | 35 | 24 | 11 |
| 9月 | 7 | 4 | 3 |
| 10月 | 11 | 8 | 3 |
| 11・12月 | 17 | 12 | 5 |

| 利用日数 | 日数 | 日帰り | 1泊2日 |
|--------|----|-----|------|
| 合計 | 46 | 24 | 22 |
| 9月 | 9 | 4 | 5 |
| 10月 | 15 | 8 | 7 |
| 11・12月 | 22 | 12 | 10 |

| 移動情報 | 件数 | 移動距離 | 利用時間 |
|--------|----|----------|---------|
| 合計 | 33 | 1444.6km | 66時間24分 |
| 9月 | 9 | 399.8km | 17時間1分 |
| 10月 | 6 | 119.6km | 6時間6分 |
| 11・12月 | 18 | 925.2km | 43時間17分 |

利用者が位置情報機器を起動しないケースがあり、情報収集できた分に限る

アンケート結果

※1泊2日利用者が両日、回答したものや複数回答可の設問を含むため、一部設問で回答数が回答者数を超える

年代(回答数36件)



- ①16～19歳(1)、②20代(5)、③30代(2)
- ④40代(12)、⑤50代(12)、⑥60代以上(4)

性別(回答数36件)



- ①男性(27)、②女性(8)、③未回答(1)

住まい(回答数36件)



- ①島田市内(20)、②静岡県内(12)、③静岡県外(1)

利用目的(回答数42件)



- ①観光(9)、②日常利用(6)、③試乗・体験(24)
- ④飲食店等への移動手段(1)、⑤その他(2)

乗り心地(回答数34件)



- ①満足(6)、②やや満足(7)、③普通(7)
- ④やや不満(9)、⑤不満(4)、⑥その他(1)

利用先(回答数46件)



- 市内(35)
 - ①蓬萊橋(6)、②富士山静岡空港(6)
 - ③新金谷駅(4)、④石畳茶屋(4)、⑤川越遺跡(3)
 - ⑥その他(12)※各1件ずつ
合格駅、金谷駅、島田市博物館、おおいなび
川根町、童子沢親水公園、伊太和里の湯
大津小学校、茶の都ミュージアム
KADODE OOIGAWA、川根温泉、ばらの丘公園
- ⑦市外(8)
 - 菊川市、吉田町、焼津市、藤枝市、吉田IC
法多山、小国神社、ホームセンター(藤枝市)
- ⑧その他(3)
 - 郵便局(1)、コンビニ(1)、自宅(1)

希望する利用時間(回答数35件)



- ① 2~4時間(6)、② 5~8時間(18)
- ③ 9時間以上(2)、④ 1泊2日(9)

街中で利用したいか(回答数33件)



- ① はい(26)、② いいえ(7)

希望する利用料金(回答数35件)



- ① 3,000円(12)、② 4,000円(4)、③ 5,000円(4)
- ④ わからない(9)、⑤ その他(6)

新モビリティの導入(回答数34件)



- ① 賛成(31)、② どちらともいえない(2)
- ③ その他(1)、④ 反対(0)

利用者からの感想・意見など

- ・車両が小さいので、観光や高齢者の利用には向いている
- ・小回りが利いて、便利だった
- ・充電ステーションがもっとあると良い
- ・維持管理費が安くなるのではないかと
- ・シェアモビリティの導入に期待したい
- ・いろいろなモビリティを体験したい
- ・パワー不足、最高速度は時速80kmは出るようにしてほしい
- ・加速をスムーズにしてほしい
- ・見た目(デザイン)を良くしたほうが良い
- ・車体価格が安いと良い

(まとめ)

- ・40～50代の利用者が多い
- ・利用目的は、試乗・体験が多い
- ・市内の利用者が多い
- ・市内を多く周遊しているが、市外の利用もある
- ・利用時間は、5～8時間で最大半日程度の希望が多い
- ・利用料金は、1日3,000円程度の希望が多い
- ・市内で乗ってみたい人は多い
- ・新モビリティの導入には、賛成が多い
- ・1回の利用における平均利用は約43km、平均利用時間は約2時間

9 既存公共交通機関に対する補完性について

電動キックボード

- ・設置場所周辺及びその間の幹線道路、生活道路で利用が見込まれる
- ・徒歩及び自転車で移動できる範囲内で、公共交通機関が行き届かない場所、利用できない時間帯で利用が見込まれる

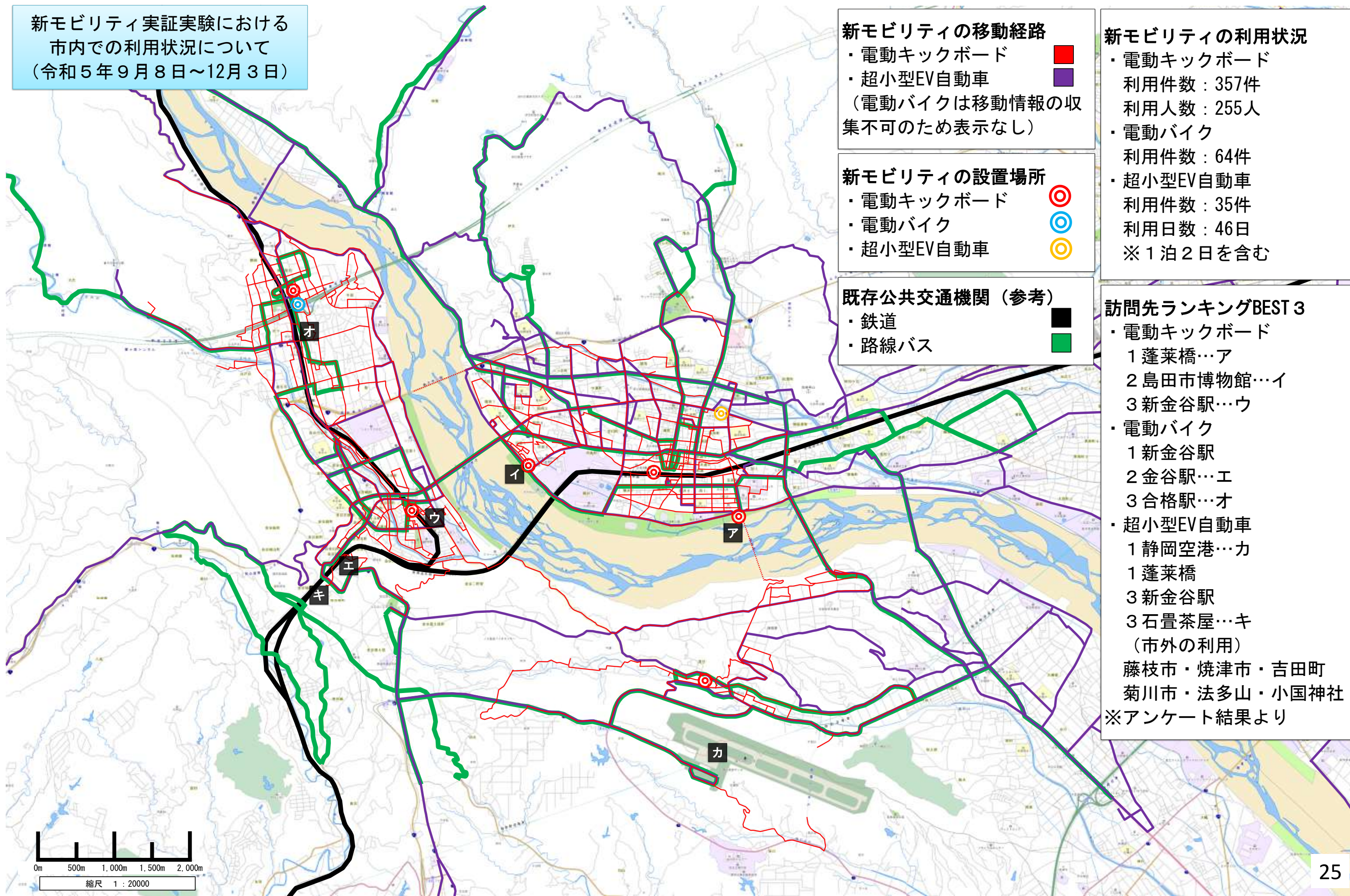
電動バイク(※移動経路の情報無し)

- ・性能面から電動キックボード以上、超小型EV自動車未満の距離で利用が見込まれる

超小型EV自動車

- ・幹線道路を中心に利用があり、市内バス路線とも重複するだけでなく、市外の利用もあり、レンタカーとしても一定の利用が見込まれる
- ・生活道路で一部利用もあることから、小回りを生かした利用が見込まれる

新モビリティ実証実験における
市内での利用状況について
(令和5年9月8日~12月3日)



新モビリティの移動経路
 ・電動キックボード ■
 ・超小型EV自動車 ■
 (電動バイクは移動情報の収集不可のため表示なし)

新モビリティの設置場所
 ・電動キックボード ◎
 ・電動バイク ◎
 ・超小型EV自動車 ◎

既存公共交通機関 (参考)
 ・鉄道 ■
 ・路線バス ■

新モビリティの利用状況
 ・電動キックボード
 利用件数：357件
 利用人数：255人
 ・電動バイク
 利用件数：64件
 ・超小型EV自動車
 利用件数：35件
 利用日数：46日
 ※1泊2日を含む

訪問先ランキングBEST 3
 ・電動キックボード
 1 蓬莱橋…ア
 2 島田市博物館…イ
 3 新金谷駅…ウ
 ・電動バイク
 1 新金谷駅
 2 金谷駅…エ
 3 合格駅…オ
 ・超小型EV自動車
 1 静岡空港…カ
 1 蓬莱橋
 3 新金谷駅
 3 石畳茶屋…キ
 (市外の利用)
 藤枝市・焼津市・吉田町
 菊川市・法多山・小国神社
 ※アンケート結果より



10 実証実験を終えて(考察と展望)

今回、3種類の新モビリティを活用した実証実験であったが、民間事業者が複数のモビリティを異なる運用・管理方法で導入することは、オペレーションの複雑化や維持管理コストの増加に繋がり、事業継続のハードルが高くなる

導入の初期段階では、運用を**特定の新しいモビリティに限定し**、事業が軌道に乗ったところで、他のモビリティとの組み合わせを検討するのが望ましい

実証実験では、試乗・体験を目的とした利用者が占めていたが、利用者からは新モビリティの導入について、**概ね賛成する意見が多かった**

市内及び近隣市町在住者には「**日常生活における手軽な移動手段**」、国内外からの来訪者には「**目的地までの便利な移動手段**」として認知してもらうことが必要であり、「**利便性の向上**」、「**安全性の確保**」、「**認知度の向上**」の3つのポイントを踏まえたうえでの取り組みを進めていくことが鍵になる

3つのポイント

利便性の向上

- ・設置場所の増加（公共施設、観光施設、飲食店、商業施設など）
- ・利用者のニーズに応じた時間での運用
- ・利用しやすい料金価格の設定
- ・モビリティの種類を問わない、同一のシステムによる予約・利用・決済

安全性の確保

- ・試乗会や講習会を通じた、操作方法や交通ルールの周知
- ・車両及びシステム提供事業者と地元の運営事業者との連携
- ・位置情報を活用した車両制御、監視オペレーション体制の構築
- ・警察、交通安全協会との連携

認知度の向上

- ・新モビリティを活用したツアー造成、モデルルートの確立
- ・テレビ、雑誌等のメディア掲載、SNSによる情報発信
- ・設置場所との連携、利用促進キャンペーンの実施